

した伊藤博文は、明治42年（1909）10月ハルピン駅頭で遭難し、亡くなっています。

## 《交 通》

Q 206 明治34年（1901）5月27日神戸～赤間関間の山陽鉄道は、全線開通しました。路線の決定には難しい問題があったと思われます。たとえば、長府駅は長府市街地から離れた所に開業しました。これは騒々しい蒸気機関車に城下町を通過されるのはごめんだという地元からの要望もあったといわれています。路線は長府駅から内陸部に入り、滑石トンネルを通り、一の宮から幡生を経由して下関駅（当時馬関駅）に着きました。地元住民の要望のほかにもう一つの理由があり、その結果この路線になったのですが、その理由とは何でしょうか？

- ①長門一の宮に参拝の便から
- ②要塞地帯をさけるため
- ③土地の買収費が安い
- ④海岸線を走ると埋め立てが大変
- ⑤騒音を避けるため

**答え** ②要塞地帯をさけるため

**解説** 長府駅から海岸線を走り、火の山の下を通過して下関駅に入れば、最短の距離となり理想的ともいえるのですが、明治23年（1890）下関要塞砲兵大隊が設置されました。このため西日本における国防の拠点である下関の火の山砲台の下を通る鉄道路線は考えられないことでした。

Q 207 山陰本線は、京都市下京区の京都駅を起点に鳥取、米子、浜田、益田、萩、長門などの山陰のまちを経て、下関の幡生まで続く日本一長い鉄道路線です。さて、この路線の長さは次のどれにあてはまるで

しょうか？

- ①673.8km    ②739.2km    ③535km    ④353.9km    ⑤498.2km

**答え**    ①673.8km

**解説**    平成14年（2002）までは、東北本線が日本一長い路線でしたが、東北新幹線八戸駅開業のため、盛岡駅～八戸間が第3セクターに転換されたため、距離が短くなり日本一の座を山陰本線に明け渡しました。

Q 208 はたふ 幡生駅を起点に山陰線上り線の下関市域における駅の数はいくつあるでしょうか？

- ①13駅    ②17駅    ③19駅    ④10駅    ⑤16駅

**答え**    ②17駅

**解説**    下関市域にある山陰本線駅は17駅あります。幡生、綾羅木、梶栗郷台地、安岡、福江、吉見、梅ヶ峠、黒井村、川棚温泉、小串、湯玉、宇賀本郷、長門二見、滝部、こっとい特牛、阿川、長門栗野。なお一番新しい駅は梶栗郷台地駅で、平成20年（2008）3月15日に開業しました。ところで幡生駅構内には0哩標柱と思われる木柱があります。

Q 209 山陰線の下関市域内の路線で長門二見駅から右にカーブを描き、滝部駅を出るとすぐに左カーブをして方向転換するという変則的なコースになっていますが、これはどんな理由からでしょうか。

- ①工事費が安くすむため  
②一村一停車場という住民の要望のため  
③有力者の圧力があったため  
④国防上から海岸部の路線を避けたため

⑤トンネルが少なくてすむため

**答え** ②

**解説** 最初の計画では、宇賀（現在は宇賀本郷）～滝部～栗野（現在は長門栗野）を通る予定でしたが、周辺住民から「一村一停車場」の運動がおこり、変則ともいえる路線になりました。大正14年（1925）当時「一村一停車場」運動に加わった村は、宇賀村、神玉村（長門二見駅）、滝部村（滝部駅）、神田村（こつとい特牛駅）、阿川村（阿川駅）、栗野村（長門栗野駅）でしたが、宇賀村については長門二見駅に近いという距離的な理由から湯玉に駅が設けられ、湯玉住民は大喜び、宇賀住民はがっかりしましたが、念願が果たせたのは昭和33年（1958）のことで、宇賀本郷駅が開業しました。

Q210 大正7年（1918）下関市小月と豊田町西市を結ぶ18.2kmに鉄道が開通しました。現在は廃止されていますが、何という鉄道だったでしょうか。

- ①下関鉄道      ②豊浦鉄道      ③西市鉄道      ④長門鉄道  
⑤豊関鉄道

**答え** ④長門鉄道

**解説** 大正7年（1918）小月と西市間を結ぶ長門鉄道が開通し、旅客だけでなく石炭、木材、竹材、米などの輸送で地域の発展に大きく貢献しました。昭和31年（1956）にバスの方が至便だという理由によって廃止されましたが、今もいろいろな思い出話で語られています。

Q211 大正7年（1918）日本一小さい汽車が小月～西市間を走りました。開業した長門鉄道の菊川町内での駅舎は下大野・上大野・田部・岡枝・込堂・西中山の6駅でしたが、全長18.2kmの区間に始発駅小月、終点西市を入れて開通当初、駅は幾つあったでしょうか。

- ①13駅      ②12駅      ③11駅      ④10駅      ⑤9駅

**答え** ②12駅

**解説** 長門鉄道は大正4年8月(1915年)に長門鉄道株式会社により計画され、大正7年(1918)10月7日小月～西市間で運転が開始されました。開通当時の小月～西市間の乗車料金は58銭でした。菊川町内の6駅のほか小月、長門上市、石町、西市、上小月、阿座上の駅がありました。

Q212 わが国で最初に船内郵便局が設置されたのは、関釜連絡船の中でした。さて設置された関釜連絡船の船の名前はなんでしょうか。

①崑崙丸<sup>こんろんまる</sup> ②対馬丸 ③壹岐丸 ④金剛丸 ⑤興安丸

**答え** ③壹岐丸

**解説** 明治38(1905)年9月11日、日本初の定期航路として下関―釜山間に関釜連絡船が就航しました。その関釜間航路の壹岐丸船内に、郵便物の引き受け、郵便切手類の販売、郵便物の区分・運搬等を行う、いわゆる船内郵便局が「関釜間船内第一郵便局」として初めて設置されました。これが、日本で最初の船内郵便局です。

Q213 戦前・戦中は関釜連絡船として、戦後は朝鮮半島からの引き揚げ船として活躍した船で、使われた<sup>いかり</sup>錨が現在<sup>はなのちょう</sup>岬之町に設置されていますが、その船とはどれでしょう？

①金剛丸 ②壹岐丸 ③対馬丸 ④興安丸 ⑤徳寿丸

**答え** ④興安丸

**解説** 関釜連絡船として活躍した興安丸は、日本で最初に全室冷暖房を完備した、昭和を代表する客船でした。敗戦後は、海外邦人の引き揚げ、在日コリアンの帰国輸送などに当たっていました。昭和45年(1970)に広島県三原市で解体された後、現在岬之町に錨の1つが設置されています。

Q214 世界初の海底国道トンネルの、関門トンネルに関する説明のうち、誤りはどれでしょうか。

- ①車道には約50メートル毎に、消火栓の位置を示す番号が表示されている。
- ②その番号は下関側が1から始まり、70までである。
- ③下段の人道も、上段の車道も県境表示がある。
- ④湧水は1日に4,800トン。排水ポンプで汲み出した水の大半は、海へ流している。
- ⑤車道入口にある「関門隧道」の文字は、下関側が吉田茂書で、門司側が岸信介書である。

**答え** ⑤

**解説**

車道入口の「関門隧道」の文字は、下関側が岸<sup>きしのぶすけ</sup>信介書で、門司側が吉田茂書です。トンネル内へ湧き出る海水（湧水）は、1日に4,800トン（ドラム缶24,000本分）。この水の一部は、養殖業者などが利用しています。「関門プラザ」には、湧水を利用したエアコン「みなそこくん」を設置しています。トンネル内は消火栓、消火器や水噴霧設備、火災検知器、手動通報機、非常電話など防災設備を備えています。

Q215 世界初の海底国道トンネルである関門トンネルは、昭和33年（1958）3月9日に開通しました。人道入口には開通の26年後に建てられた「加藤伴平顕彰碑」があり、冒頭に歌が記されていますが、作者は誰でしょうか。

- ①今上陛下<sup>きんじょう へいか</sup>      ②皇后陛下      ③根本建設大臣      ④昭和天皇
- ⑤加藤伴平

**答え** ④昭和天皇

**解説**

顕彰碑碑文

人の才を集めて成りし水底の 道にこの世はいやさかゆかむ  
この和歌は今上陛下の御製であります。

関門国道トンネルが昭和三十三年三月九日開通してからひと月後  
四月七日に陛下は皇后様と一緒にこのトンネルの人道を歩かれたの  
ち椋野から門司に抜けられました そのときお詠みになったものと承っ  
ております。

加藤伴平さんはいつも常々この御製を拝誦されておりました 昭和  
の初期には早鞆の瀬戸にトンネルは出来ないといわれておりましたが世  
界的な視野から研究されて出来ぬことはないと決断され決行されたの  
が関門国道建設事務所の初代所長加藤伴平さんであります（以下略）

昭和五十九年三月吉日 関門国道トンネル従業者一同

富樫凱一撰文

この工事は、技術的には下関側の超軟弱地盤を克服する難しい工  
事でした。さらに戦争で工事は中断します。戦後もGHQ（連合国軍  
総司令部）から「物資が不足している日本では適さない工事」として、  
水没させるべきだとの意見が出されます。工事関係者は工事の継続を  
強力に主張し説得すると、完成に向けて突き進みました。

本州と九州を結ぶ一本の道・関門トンネルは昭和33年（1958）  
3月9日にわが国最初の本格的換気・防災設備を備えた延長  
3461m（一階の人道は780m）の画期的な海底トンネルとして開通し  
ました。

トンネルの計画は昭和12年（1937）、着工昭和14年（1939）4月。  
戦争による中断は、昭和17年（1942）5月から。昭和27年（1952）  
7月再開。開通昭和33年（1958）3月9日。世紀の大事業でした。  
技術的にも政治的にも困難な多くの問題を克服して完成した偉大な  
工事です。加藤さんは昭和天皇の立派な御製を拝して、さぞ嬉しかった  
のでしょう。

- 🕒 Q216 昭和17年（1942）11月15日に、関門鉄道トンネル下り線の公式運転  
を開始、上り線は昭和19年8月に開始されました。この公式運転の  
2日前、下関では東海林太郎らの歌手を招いての祝賀歌謡発表会が

催されました。この歌のタイトルはなんでしょう。

- ①世紀のほまれ    ②海の底さへ汽車は行く    ③海底トンネル賛歌  
④日本の誇り    ⑤汽笛の音も高らかに

**答え**    ②海の底さへ汽車は行く

**解説**    昭和17年（1942）11月15日、念願であった九州と本州を結ぶ関門鉄道トンネルの下り線が開通しました。海底トンネルとしては第1号でした。この公式運転に先立つこと2日、11月13日に、下関では東海林太郎らの歌手を招いて祝賀歌謡発表会が催されました。「海の底さへ汽車は行く」と題された歌でした。昭和19年（1944）には上り線の運転が開始されています。トンネルの延長は、下り線が3614.04m、上り線が3604.63m、そのうち海底部延長は1140mでした。

Q217 世界初の海底鉄道トンネル「関門鉄道トンネル」の開通は、我が国の交通史上大変重要な意義がありました。このトンネルに関する説明で、誤りはどれでしょう。

- ①昭和11年（1936）9月19日、門司側で起工式が行われました。  
②掘削工法は、日本で初めてシールド工法を採用しました。  
③昭和17年（1942）11月15日に、下り線の公式運転が開始されました。昭和19年（1944）8月からは上り線も運転を開始し、待望の複線運転となりました。  
④公式運転前の10月11日に、九州から上京する軍人の遺族を乗せた臨時列車が門司から下関駅まで走りました。これが旅客初列車です。  
⑤公式運転の2日前、11月13日には下関で東海林太郎、塩まさる等の歌手を招いて祝賀歌謡発表会が催されました。

**答え**    ④

**解説**    軍人の遺族を乗せた旅客初列車は、門司から幡生<sup>はたぶ</sup>駅操車場まで走りました。新しい下関駅は、まだ完成していなかったのです。（昭和

17年（1942）11月15日、細江町から移転し開業。）幡生駅で電気機関車から再び蒸気機関車につけ換えられ、一路山陽本線を東上しました。10月14日からの靖國神社の臨時大祭に参列する遺家族を、特に一般客に先立って海底隧道を走らせたのです。遺族達は感激し、なかには感涙に咽んだ人もいました。

○トンネル延長は下り線が約3,614m、上り線が約3,604m、その内海底部は約1,140m。現在JR九州がトンネルを受け持っています。

○世界初の海底鉄道トンネルの開通は、戦争中の国民意識を高揚させ、関門両市も活気づけました。また初めての国産シールド工法による挑戦は、後の隧道工事の技術向上をもたらし、戦後の交通網整備にもつながりました。

○昭和17年（1942）7月1日から貨物列車の運転を開始し、7月9日に海峡名物の貨車航送船を廃止しました。トンネルの効果で、滞貨は激減したそうです。

○難工事のため34名の殉職者を出し、下関側トンネル入口（彦島）に殉職者碑が建てられました。

○祝賀歌謡発表会で東海林<sup>しやうじ</sup>太郎らが歌った「海の底さへ汽車は行く」の一部。

「・・すめらみ国の 血に燃えて 海の底さへ 汽車は行く」

注、皇御国とは、天皇陛下が統治する国、祖国日本、の意味です。この歌は下関市教育委員会製作の「下関なつかしの唄」CDに収められています。

● Q 218 昭和17年（1942）の関門鉄道トンネル完成に続き、昭和33年（1958）に関門国道トンネルが完成しました。このトンネルは2階造りで、上段が車道で、下段が人道となっています。このトンネルができたときに表現されたトンネルのキャッチフレーズはなんだったでしょうか。

- ①波の下のトンネル                      ②オレンジ国道                      ③青い国道  
④海底国道                                  ⑤海トンネル

**答え** ③青い国道

**解説** 昭和33年（1958）3月、関門国道トンネルが完成しました。このトンネルは昭和12年（1937）12月に関門国道建設事務所を設置して工事に着手しましたが、戦局激化のため工事は一時中止。工事施設も焼失しましたが、昭和27年（1952）に工事を再開、昭和33年（1958）3月にようやく完成したものです。トンネルの構造は2階建てで、上段が車道で下段が人道。延長3461m、海底部780m。「青い国道」という表現が国道トンネルのキャッチフレーズとなりました。

🗺️ Q 219 昭和45年（1970）6月に大韓民国の釜山市と日本の下関市を結ぶフェリーが就航しました。以来、順調な歩みを見せ、昭和58年（1983）からは2隻による毎日就航となりました。現在就航している韓国側の船の名は「星希（ソンヒ）」ですが、日本側の船の名前はなんでしょう。

- ①はまゆう ②ふく ③さくら ④つつじ ⑤ほたる

**答え** ①はまゆう

**解説** 昭和45年（1970）6月16日、下関と韓国釜山を結ぶフェリーが就航しました。日本にとっては初の外洋国際フェリー。当初、毎週月・水・金の3回就航でしたが、昭和58年（1983）には2隻の船で毎日就航となっています。現在就航している船は下関側の船は「はまゆう」、韓国側の船は「星希<sup>ソンヒ</sup>」です。また、下関港国際ターミナルは昭和63年（1988）に完成したものです。

🗺️ Q 220 昭和45年（1970）日本で初めてとなる国際フェリー定期航路が就航しましたが、この航路は下関と海外のどこの都市を結ぶ航路ですか。

- ①釜山 ②青島 ③太倉<sup>たいそう</sup> ④馬山 ⑤ソウル

**答え** ①釜山

**解説** 下関と釜山との航路は、明治38年（1905）に開設された関釜連絡

船を起源としています。太平洋戦争での戦局悪化によりこの区間の交通は途絶えましたが、昭和40年（1965）に日韓基本条約が制定されると、関釜連絡船を復活させようという機運が高まり、昭和45年（1970）6月に25年ぶりに両市が海路で結ばれることとなりました。

Q 221 関門橋は本州と九州を結ぶ唯一の橋です。関門橋に関わる説明の中で、誤りはどれでしょうか。

- ①昭和43年（1968）6月8日起工式。本格着工は翌44年（1969）6月です。
- ②パイロットロープ張渡し作業は、昭和46年（1971）6月16日。関門橋付近は船舶の航行を禁止して、作業が行われました。
- ③関門橋は、昭和48年（1973）11月14日、中国自動車道の一部として供用開始されました。開通日の前に記念行事として「関門橋歩行見学会」が実施され、人々は歩いて橋を渡りました。
- ④関門橋誕生当時は、橋長1,068mで「東洋一の長大吊橋」（世界で10位）を誇っていました。その後、瀬戸大橋にその座を奪われました。
- ⑤メインロープに沿って片側101個ずつ計202個の照明灯（電飾）がついています。

**答え** ③

**解説** 関門橋は、関門自動車道（下関インターから門司インターまで）の一部です。橋長1,068m、中央径間長712m、桁下高61m、塔高133・8m、6車線。関門橋の開通を記念して、下関側の壇之浦パーキング展望台に「関門橋建設記念碑」が建立されました。

Q 222 新関門トンネルと山陽新幹線に関する説明で、誤りはどれでしょうか。

- ①新関門トンネルは、昭和48年（1973）5月1日に貫通しました。これは本州と九州を結ぶ3番目の海底トンネルです。悪質な地盤を

克服する大変な難工事でした。

- ②このトンネルの長さは約18・7km。当時は日本一長い隧道（世界で2番目）でした。海峡部分は880mです。
- ③昭和50年（1975）3月10日、山陽新幹線は全線が開通し、新下関駅が営業を開始しました。
- ④③に伴い、それまで市民に親しまれていた山陽本線の「一の宮」の駅名は廃止され、新幹線・山陽本線とも「新下関」駅となりました。
- ⑤山陽新幹線工事で殉職した145名の霊を慰めるため、慰霊碑が火の山山麓に建てられ、営業開始に先立って2月21日除幕式が行われました。

**答え** ④

**解説** 山陽本線の駅名は「長門一の宮」駅でした。長い間市民に親しまれてきた「長門一の宮」の駅名が無くなるとあって、同駅の入場券は爆発的に売れたそうです。

👤 Q 223 彦島と本土を結ぶ2本目の橋として造られた彦島大橋は、昭和50年（1975）9月に完成しました。美しいフォルムを見せるこの橋の工法は、ディビダグ工法といわれるものでしたが、別名なんと呼ばれるものでしょうか。

- ①シーソー工法                      ②竹とんぼ工法                      ③おはじき工法
- ④どんぐり工法                      ⑤やじろべえ工法

**答え** ⑤やじろべえ工法

**解説** 彦島大橋は、山口県が施工、昭和50年（1975）9月に完成しました。彦島と本土を結ぶ2本目の橋として建設されたものです。中央径間は236mで、コンクリートの橋としては当時世界最長のもので、建設費は17億円。工法はディビダグ工法（別名：やじろべえ工法）といわれるものです。